

全国病院事業管理者協議会

会報 第34号
令和6年11月

全国病院事業管理者協議会 事務局(担当:佐々木)
〒030-8553 青森市東造道2丁目1番1号
青森県立中央病院がん診療センター企画室内
TEL:017-726-8046 FAX:017-752-9088

第22回全国病院事業管理者・事務責任者会議開催報告

函館市公営企業管理者 病院局長 氏家 良人

第22回全国病院事業管理者・事務責任者会議を台風10号が九州地方に上陸する中、令和6年8月29日(木)、30日(金)の2日間、函館市(於:函館国際ホテル)で開催しました。現代は、災害、パンデミック、働き方改革など変動性(Volatility)が大きく、物価高騰、医療者偏在、医療Dxなど先の見通しに不確実性(Uncertainty)なことが多く、判断に複雑性(Complexity)を伴い、意思決定に曖昧性(Ambiguity)を残しつつ、ことに当たらなければならない時代です。その中でしたたかに、崩れることのない病院事業の継続が必要と考え、メインテーマを「VUCAな時代におけるレジリエントな病院事業」としました。病院事業には適切な病院経営の他に、医療の質、多職種連携、職員の働く環境、臨床倫理、医療安全の維持など、やらなければならないことが多々あります。実質7時間あまりの討論時間であり、テーマと講演者を熟慮選択して開催致しました。



第1日目:

開会式として当番世話人の歓迎の言葉、全国病院事業管理者協議会 和田大助会長の主催者挨拶に続いて、来賓の大泉潤 函館市長、大原正範 函館市医師会会長、そして、望月泉 全国自治体病院協議会会長よりご挨拶を賜りました。

その後、特別講演1として、社会医療法人天神会 島弘志総病院長により「VUCAな時代におけるレジリエントな病院事業」が行われました。これは、民間病院で活躍されてきた先生の広い視野からの基調講演とも言える講演でした。病院管理者は、OODAループを用いて速やかに状況評価と判断を行い、VUCAプライムとして、ビジョンを明確に持ち、状況把握を正確に行い、状況を単純化し、迅速に実行することが期待されることをお話しされました。

特別講演2は、産業医科大学 松田晋哉公衆衛生学教授により、「地域をむすぶ保健、医療、介護連携システムの構築」が行われました。2040年問題を考慮して新しい地域医療構想、地区判断を必要とし、入院、外来、在宅、介護を含めて連携が必要であることをお話しされました。

休憩後、シンポジウム「経営改善と医療の質向上のためのイノベーション」第1部「主に経営改善のためのイノベーション」として、4人の演者による講演と討論が開催されました。シンポジストの1人目は千葉大学附属病院 井上貴裕副院長で、「医療政策の方向性を踏まえた戦略的病院経営」をお話しされました。井上先生は唯一webによる講演でありましたが、物価高騰、損益差額からみた公立病院の状況などから地域で求められる医療



会場風景

を目指すことの重要性を述べられました。2人目は旭川赤十字病院 牧野憲一病院長で、「Dxがもたらす業務の効率化・医療に質改善」として、ご自分のAIとRPAとの出会いから、RPAによる事務業務の自動化の実績、そして、AIの今後の活用をお話しされました。3人目は八戸市民病院

今明秀病院事業管理者で、「救急を中心にした自治体病院の健全経営」として、20年間に、院内全体の救急医療の標準化、消防との連携、市民への救急講習などにより院内外への理解を促し、魅力ある研修システムで研修医を全国から集め、ドクターヘリ、ドクターカーなどを運用し、病院をブランド化し、常勤医を増やし経営改善に結びついたことをお話しされ、1人の救急医により組織が変わることを示されました。4人目は公立邑智病院の日高武英副院長／事務部長により、「全員参加型の病院経営を支える事務部門の調整能力」とし、救急救命士であった日高副院長が僻地の公立病院において、事務部門の活性化・質の向上をはかり、また、育成した診療看護師を活用することで、地域医療を守りつつ医師の業務を軽減し、医療者の働く意欲を向上させる自立プロジェクトを実施してきたことをお話しされました。

このシンポジウムは活動力がある優れた人材を登用することの重要性を参加者一同再認識したシンポジウムでもありました。

その後、総会が開催され、役員人事、令和5年度事業報告・決算、6年度事業計画・予算について審議が行われ、承認されました。



懇親会風景

終了後、会員懇親会を小樽市病院局長の並木昭義副会長の音頭で乾杯し開始しました。懇親を深めると同時に、函館の地酒、函館塩ラーメン、いかめし、じゃがバターなどを楽しんでいただきました。その後、希望者で函館山バスツアーを行いました。残念ながら2合目より上は雲が厚く垂れこみ、100万ドルの夜景はお預けとなりました。

第2日目：

昨日に引き続き、シンポジウム「経営改善と医療の質向上のためのイノベーション」第2部「主に医療の質向上のためのイノベーション」として、4人の演者による講演と討論が開催されました。シンポジストの1人目は聖マリアンナ医科大学病院 藤谷茂樹副院長（救急医学主任教授）で、「タスクシフト、タスクシェアの推進と医療の向上」の題で、先生がこれまで日本に導入してきた特定看護師、診療看護師の育成とそれらの活動状況を話され、また、今後、組織の中での働き方には各施設のあった取り組みが必要であることを示しました。

2人目は「医療におけるロボット化（AI化）と近未来」ということで、TOPPAN株式会社 高橋隼人情報コミュニケーション事業本部部長が、AIが人の能力を超えるシンギュラリティの時代が来るかも知れないこと、現状のAI活用、今後の注意点などをお話しされ、フロアから多くの質問にも答えられました。3人目は「危機管理：過去の震災の教訓は能登半島地震に活かされたか？」という題で、公立能登総合病院 吉村光弘病院事業管理者は生の震災状況をお話しされ、病院の維持や救護班受け入れのためにも水、トイレ、下水道の維持が重要であることを強調されました。早速、それぞれの病院の水貯留状況を確認した管理者も多いことと思われました。4人目は「VUCAの時代の医療安全～心理的安全性という視点」の題で、市立函館病院 川嶋雄平医療安全管理室長が、“安全管理は最後の勝利なきゲリラ戦争”に例えられており、多くの情報を多様な情報源から集める必要があり、各医療者が意見を言い合える心理的安全性の確保の重要性、その文化を創るための市立函館病院での取り組みのお話しをされました。

個々の診療科の先端の医療の質はそれぞれの専門医がプロとして努力して貫くことが必須です

が、病院としてはタスクシフトやタスクシェア、AIの利用、災害時の備え、また、職員が意見交換できる心理的安全性の確保などが、総合的な医療の質の向上に必要であることを認識したシンポジウムでした。

休憩後、特別講演3として、慶応義塾大学大学院 前田正一健康マネジメント研究科教授による「臨床倫理：管理者・医療従事者がなすべきこと」の講演を賜りました。臨床倫理の概念、臨床倫理委員会の構成と役割、臨床倫理コンサルテーションの進め方、などを明快に解説され、病院の医療の質の中には臨床倫理の熟成も重要であることを示唆されました。

講演終了後、函館市病院局 深草涼子管理部長による、各会員施設へのアンケート結果の報告がありました。医師の働き方改革、医療安全・医療倫理、マイナ保険証への移行、医療Dx、経営状況など、他の施設の現状を知りたい内容のアンケートであったと思いました。

その後、全国病院事業管理者協議会 吉田茂昭 名誉会長から、2日間の全体総括を賜りました。いつもそうですが、個々の講演、シンポジウムに関して、的確に内容をまとめ評価される吉田先生の能力に感嘆致しました。

閉会式の前に、次期開催の案内および挨拶を掛川市・袋井市 宮地正彦 病院企業団企業長がwebで行いました。今年は残念ながら直前で参加できなくなった悔しさを交え、来年度開催の抱負を熱く語って下さいました。

最後に、第22回全国病院事業管理者・事務責任者会議開催に当たって、講演者および参加者、会を支えてくださった本部事務局、そして、市立函館病院関係者の皆さまに、心より御礼を述べたいと思います。ありがとうございました。



シンポジウム2

第22回全国病院事業管理者・事務責任者会議 次第 【大会テーマ】 VUCAな時代におけるレジリエントな病院事業

- 「しなやかな地域医療・介護連携」
- 「健全な経営と良質な医療のためのイノベーション」
- 「患者と医療者を守る医療倫理と医療安全」

I 令和6年8月29日（木）

1 開会式

- | | |
|--------------------------|-------|
| (1) 歓迎の言葉：函館市公営企業管理者病院局長 | 氏家 良人 |
| (2) 主催者挨拶：全国病院事業管理者協議会会長 | 和田 大助 |
| (3) 来賓挨拶：函館市長 | 大泉 潤 |
| (4) 来賓挨拶：函館市医師会会長 | 大原 正範 |
| (5) 来賓挨拶：全国自治体病院協議会会長 | 望月 泉 |

2 【特別講演1】

「VUCAな時代におけるレジリエントな病院事業」

- | | |
|-------------------|-------|
| 講演：社会医療法人天神会総病院長 | 島 弘志 |
| 司会：全国病院事業管理者協議会会長 | 和田 大助 |

3 【特別講演2】

「地域をむすぶ保健、医療、介護連携システムの構築」

講演：産業医科大学公衆衛生学教授 松田 晋哉
司会：八幡平市病院事業管理者 望月 泉

4 【シンポジウム】

「経営改善と医療の質向上のためのイノベーション」

〈第1部〉「主に経営改善のためのイノベーション」

座長：千葉県病院事業管理者 山崎 晋一郎

座長：川崎市病院事業管理者 金井 歳雄

シンポジスト：「令和6年度診療報酬改定を踏まえた戦略的病院経営」
千葉大学医学部附属病院副院長 井上 貴裕

シンポジスト：「DXがもたらす業務の効率化・医療の質改善」
日本赤十字社旭川赤十字病院病院長 牧野 憲一

シンポジスト：「救急を中心にした自治体病院の健全経営」
八戸市立市民病院事業管理者 今 明秀

シンポジスト：「全員参加型の病院経営を支える事務部門の調整能力」
公立邑智病院副院長／事務部長 日高 武英

II 令和6年8月30日（金）

1 【シンポジウム】

〈第2部〉「主に医療の質向上のためのイノベーション」

座長：富山市病院事業管理者 石田 陽一

座長：雲南市病院事業管理者 大谷 順

シンポジスト：「タスクシフト、タスクシェアの推進と医療の向上」
聖マリアンナ医科大学病院副院長／救急医学主任教授 藤谷 茂樹

シンポジスト：「医療におけるロボット化（AI化）と近未来」
TOPPAN株式会社
情報コミュニケーション事業本部
フロンティア事業開発センター部長 高橋 隼人

シンポジスト：「危機管理～過去の震災の教訓は能登半島地震に活かされたか？～」
公立能登総合病院事業管理者 吉村 光弘

シンポジスト：「VUCA時代の医療安全～心理的安全性という視点～」
市立函館病院医療安全管理室室長 川嶋 雄平

2 【特別講演3】

「臨床倫理：管理者・医療従事者がなすべきこと」

講演：慶應義塾大学健康マネジメント研究科教授 前田 正一

司会：函館市公営企業管理者病院局長 氏家 良人

3 アンケート結果報告

函館市病院局管理部長 深草 涼子

4 全体総括

全国病院事業管理者協議会名誉会長 吉田 茂昭

5 次期開催 病院事業管理者挨拶

挨拶：掛川市・袋井市病院企業団企業長 宮地 正彦

6 閉会式

挨拶：函館市公営企業管理者病院局長 氏家 良人

私の信条 29

千葉県病院事業管理者
山崎 晋一郎



「知りながら害をなすな」

皆さまご存じのとおり、ヒポクラテスの誓いの中の一つですが、私はこれを、病院経営の勉強中に、ドラッカーの「マネジメント」にプロフェッショナルの倫理として示されているのを見つけました。

私はこれまで医療行政の世界を歩いてきました。判断というのは、ある意味、妥協でもあります。必ずよい結果をもたらすと約束することはできないのですが、よくない結果になると知りながら、妥協することはしたくないと思い、もがくように仕事をしてきました。

ドラッカーも指摘するように、「知りながら害をなすな」ということは、当たり前のようでありながら、守ることが容易ではないことです。医療者であれば、院内感染を防ぐために、自身の手指消毒が重要であるを知っているが、その遵守率を100%に保つことは難しく、患者誤認を防ぐための複数指標による確認も同様でしょう。

私は、これからも「知りながら害をなすな」という考えをよりどころとして、より良い医療を提供すべく、医療者とともに進んで行きたいと考えます。

総会報告

令和6年8月29日に開催された全国病院事業管理者協議会総会において、下記の通り承認されましたので御報告いたします。

令和6年度 全国病院事業管理者協議会 役員名簿

現行役員

1. 名誉会長・顧問

役職名	氏名		備考
名誉会長	矢野 右人	元協議会長	
顧問	小田 清一	前協議会長	厚労省担当
顧問	中川 正久	前副会長	総務省・全自病担当

2. 幹事

役職名	氏名	所属団体名	備考
会長	吉田 茂昭	青森県	都道府県
副会長	並木 昭義	小樽市	市町村
副会長	福元 俊孝	鹿児島県	都道府県
副会長	和田 大助	高松市	市町村
幹事	望月 泉	八幡平市	市町村
幹事	宮地 正彦	掛川市・袋井市病院企業団	企業団
幹事	石田 陽一	富山市	市町村
幹事	金井 歳雄	川崎市	政令市
幹事	山崎晋一郎	千葉県	都道府県

3. 監事

役職名	氏名	所属団体名	備考
監事	氏家 良人	函館市	市町村
監事	大谷 順	雲南市	市町村

新役員(案)

役職名	氏名		備考
名誉会長	矢野 右人	元協議会長	
名誉会長	吉田 茂昭	前協議会長	
顧問	小田 清一	元協議会長	厚労省担当
顧問	中川 正久	元副会長	総務省・全自病担当

役職名	氏名	所属団体名	備考
会長	和田 大助	高松市	市町村
副会長	並木 昭義	小樽市	市町村
副会長	石田 陽一	富山市	市町村
副会長	宮地 正彦	掛川市・袋井市病院企業団	企業団
幹事	望月 泉	八幡平市	市町村
幹事	金井 歳雄	川崎市	政令市
幹事	氏家 良人	函館市	市町村
幹事	山崎晋一郎	千葉県	都道府県
幹事	本竹 秀光	沖縄県	都道府県

役職名	氏名	所属団体名	備考
監事	大谷 順	雲南市	市町村
監事	福島 公明	池田市	市町村

令和5年度全国病院事業管理者協議会 事業実績報告書

事業名	概要
第21回 全国病院事業管理者 ・事務責任者会議 (当番世話人) 石田 陽一 富山市病院事業管理者	開催日：令和5年8月24日(木)～25日(金) 開催場所：ボルファートとやま(富山県富山市) 開催方法：会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式により開催 開催テーマ： 「-Pandemic-ready、Crisis-ready いかにな準備すべきか-」 「持続可能な病院事業のために将来に向けてどのように備えるか」 参加者数：会場85名、Web参加数123名計208名 講演動画の視聴： 協議会ホームページ「会員専用ページ」に動画を掲載して、いつでも視聴可能にした。
全国病院事業管理者協議会 総会	開催日：令和5年8月24日(木) 開催場所：ボルファートとやま(富山県富山市) 開催方法：会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式により開催 議題：1 役員の異動について 2 令和4年度決算報告について 3 令和5年度予算(案)について 4 令和6年度の協議会行事について
第15回 全国病院事業管理者研修会 (当番世話人) 望月 泉 八幡平市病院事業管理者	開催日：令和5年11月18日(土) 開催場所：「ホテルポール麹町」 (東京都千代田区平河町) 開催方法：会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式により開催 開催テーマ： 「医療Dxと2024年医師の働き方改革を踏まえた医療提供体制」 参加者数：会場30名、Web参加数59名計89名 講演動画の視聴： 協議会ホームページ「会員専用ページ」に動画を掲載して、いつでも視聴可能にした。
総務省訪問 吉田 会長 並木 副会長 福元 副会長 和田 副会長 中川 顧問	訪問日：令和5年11月17日(金) 訪問先：総務省自治財政局準公営企業室長 滝 陽介 ・当協議会の紹介及び情報交換

令和6年度全国病院事業管理者協議会 事業実施計画書

事業名	概要
第22回 全国病院事業管理者 ・事務責任者会議 (当番世話人) 氏家 良人 函館市公営企業管理者病院局長	開催日：令和6年8月29日(木)～30日(金) 開催場所：「函館国際ホテル」 (北海道函館市大手町5-10) テーマ： VUCAな時代におけるレジリエントな病院事業 「しなやかな地域医療・介護連携」 「健全な経営と良質な医療のためのイノベーション」 「患者と医療者を守る医療倫理と医療安全」
全国病院事業管理者協議会 総会	開催日：令和6年8月29日(木) 開催場所：「函館国際ホテル」 (北海道函館市大手町5-10) 議題：1 役員異動について 2 令和5年度決算について 3 令和6年度予算(案)について 4 その他
第16回 全国病院事業管理者研修会 (当番世話人) 大谷 順 雲南市病院事業管理者	開催日：令和6年11月9日(土) 開催場所：「ホテルポール麹町」 (東京都千代田区平河町2-4-3) テーマ：「2040年問題 人口減少、働き手不足への対応-いま、動くべきこと-」
総務省訪問	「定例意見交換」 訪問日：令和6年11月8日(金)〈予定〉 訪問先：総務省準公営企業室

令和5年度全国病院事業管理者協議会 決算報告書

(収入)		
科目	金額	備考
令和4年度からの繰越金	8,663,885	
年会費	8,350,000	167団体
負担金	280,000	
その他	利息	90 預金利息
収入合計	17,293,975	

(支出)		
科目	金額	備考
研修会運営費	1,879,387	東京都内開催 (会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式開催)
定例会運営費	2,984,082	富山県富山市開催 (会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式開催)
役員会経費	3,423,315	富山市1回、都内2回 Web会議方式1回
会報・ホームページ・ メーリングリスト経費	711,470	会報作成・ HP・ML制作・維持管理委託
所得税	47,055	全国会議/研修会講師報酬分
事務局経費	211,235	郵便料・事務消耗品等
翌年度繰越金	8,037,431	
支出合計	17,293,975	

令和6年3月31日
上記のとおり報告いたします。

全国病院事業管理者協議会 会長 吉田 茂昭

令和6年3月31日
監査の結果、上記報告書のとおり相違ありません。

監事 氏家 良人

監事 大谷 順

令和6年度全国病院事業管理者協議会 予算書

令和6年度 全国病院事業管理者協議会 予算書		
(単位：千円)		
科目	金額	備考
前期繰越金	8,037	
年会費	8,700	@50千円×174団体
負担金	280	
収入合計	17,017	

II 支出の部 (単位：千円)		
科目	金額	備考
研修会運営費	2,000	東京都内開催 (会場参加とWeb参加方式併用)
定例会運営費	3,000	北海道函館市開催 (会場参加とWeb参加方式併用)
総会・役員会開催経費	3,000	総会 1回(函館市) 役員会 4回(1回はWeb開催)
ホームページ・会報等経費	395	HP・ML管理、会報制作
事務局経費	300	事務消耗品費・所得税等
予備費	8,322	
支出合計	17,017	

令和6年4月1日提出

全国病院事業管理者協議会 会長 和田 大助

全国病院事業管理者協議会 会員団体名簿

都道府県 25団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	北海道	病院事業管理者	鈴木 信 寛
2	青森県	青森県	病院事業管理者	大山 力
3	岩手県	岩手県	医療局長	小原 重 幸
4	山形県	山形県	病院事業管理者	阿彦 忠 之
5	福島県	福島県	病院事業管理者	阿部 正文
6	茨城県	茨城県	病院事業管理者	軸屋 智 昭
7	群馬県	群馬県	知 事	山本 一 太
8	千葉県	千葉県	病院事業管理者	山崎 晋一朗
9	新潟県	新潟県	病院事業管理者	金井 健 一
10	静岡県	静岡県	病院事業管理者	内田 昭 宏
11	愛知県	愛知県	病院事業庁長	高橋 隆
12	三重県	三重県	病院事業庁長	河合 良 之
13	滋賀県	滋賀県	病院事業庁長	正木 隆 義
14	兵庫県	兵庫県	病院事業管理者	杉村 和 朗
15	鳥取県	鳥取県	病院事業管理者	広瀬 龍 一
16	島根県	島根県	病院事業管理者	山口 修 平
17	広島県	広島県	病院事業管理者	平川 勝 洋
18	徳島県	徳島県	病院事業管理者	北畑 洋
19	香川県	香川県	病院事業管理者	榎野 博 史
20	愛媛県	愛媛県	公営企業管理者	東野 政 隆
21	高知県	高知県	公営企業局長	澤田 昌 宏
22	大分県	大分県	病院局長	井上 敏 郎
23	宮崎県	宮崎県	病院局長	吉村 久 人
24	鹿児島県	鹿児島県	病院事業管理者	原口 優 清
25	沖縄県	沖縄県	病院事業管理者	本竹 秀 光

政令指定都市 7団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	札幌市	病院事業管理者	西川 秀 司
2	宮城県	仙台市	病院事業管理者	奥田 光 崇
3	千葉県	千葉市	病院事業管理者	山本 恭 平
4	神奈川県	横浜市	病院事業管理者	鈴木 宏 昌
5	神奈川県	川崎市	病院事業管理者	金井 歳 雄
6	新潟県	新潟市	病院事業管理者	大谷 哲 也
7	熊本県	熊本市	病院事業管理者	水田 博 志

企業団 19団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	広域紋別病院企業団	企業長	宮川 良一
2	青森県	つがる西北五広域連合	病院事業管理者	高杉 滝夫
3	青森県	北部上北広域事務組合	病院事業管理者	中島 道子
4	宮城県	みやぎ県南中核病院企業団	企業長	下瀬川 徹
5	福島県	公立岩瀬病院企業団	企業長	石堂 伸二
6	千葉県	君津中央病院企業団	企業長	田中 正
7	千葉県	長生郡市広域市町村圏組合	病院事業管理者	阿部 恭久
8	東京都	昭和病院企業団	企業長	坂本 哲也
9	静岡県	掛川市・袋井市病院企業団	企業長	宮地 正彦
10	石川県	白山石川医療企業団	企業長	卜部 健
11	長野県	伊南行政組合	病院事業管理者職務代理者	村岡 紳介
12	広島県	世羅中央病院企業団	企業長	横田 和典
13	香川県	三豊総合病院企業団	企業長	安東 正晴
14	香川県	小豆島中央病院企業団	企業長	佐藤 清人
15	高知県	高知県・高知市病院企業団	企業長	村岡 晃
16	佐賀県	伊万里・有田地区医療福祉組合	病院事業管理者	桃崎 宣明
17	長崎県	長崎県病院企業団	企業長	八橋 弘
18	熊本県	球磨郡公立多良木病院企業団	企業長	高森 啓史
19	宮崎県	西臼杵広域行政事務組合	病院事業管理者	寺尾 公成

市町 123団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	小樽市	病院事業管理者	並木 昭義
2	北海道	室蘭市	病院事業管理者	新井 一
3	北海道	旭川市	病院事業管理者	青木 秀俊
4	北海道	函館市	公営企業管理者病院局長	氏家 良人
5	北海道	松前町	病院事業管理者	山本 和利
6	北海道	木古内町	病院事業管理者	小澤 正則
7	北海道	砂川市	病院事業管理者	平林 高之
8	北海道	中標津町	院長	久保 光司
9	北海道	根室市	市長	石垣 雅敏
10	北海道	留萌市	病院事業管理者	島田 泰美
11	北海道	名寄市	病院事業管理者	和泉 裕一
12	北海道	士別市	病院事業管理者	長島 仁
13	北海道	芦別市	病院事業管理者	羽根田 俊
14	北海道	江別市	病院事業管理者	長谷部 直幸
15	北海道	稚内市	病院事業管理者	國枝 保幸
16	北海道	美唄市	病院事業管理者	松江 弘一
17	青森県	八戸市	病院事業管理者	今 明秀
18	青森県	黒石市	病院事業管理者	相馬 悌
19	青森県	十和田市	病院事業管理者	丹野 弘晃
20	青森県	三沢市	病院事業管理者	伊藤 悦朗
21	岩手県	盛岡市	病院事業管理者	加藤 章信
22	岩手県	奥州市	病院事業管理者	朝日田 倫明
23	岩手県	八幡平市	病院事業管理者	望月 泉
24	宮城県	登米市	病院事業管理者	松本 宏

25	宮城県	栗原市	病院事業管理者	平本哲也
26	宮城県	大崎市	病院事業管理者	並木健二
27	宮城県	塩竈市	病院事業管理者	福原賢治
28	宮城県	涌谷町	病院事業管理者	前沢政次
29	秋田県	横手市	病院事業管理者	丹羽誠
30	秋田県	大館市	病院事業管理者	吉原秀一
31	福島県	いわき市	病院事業管理者	新谷史明
32	山形県	鶴岡市	病院事業管理者	八木実
33	山形県	山形市	病院事業管理者	貞弘光章
34	山形県	寒河江市	病院事業管理者	久保田洋子
35	茨城県	北茨城市	病院事業管理者	田淵崇文
36	群馬県	伊勢崎市	病院事業管理者	小林幹男
37	埼玉県	春日部市	病院事業管理者	三宅洋
38	埼玉県	川口市	病院事業管理者	國本聡
39	埼玉県	草加市	病院事業管理者	矢内常人
40	千葉県	松戸市	病院事業管理者	横須賀收
41	千葉県	船橋市	病院事業管理者	丸山尚嗣章
42	東京都	町田市	病院事業管理者	金崎章
43	東京都	稲城市	病院事業管理者	松崎章二
44	神奈川県	平塚市	病院事業管理者	石原淳
45	神奈川県	三浦市	総病院長	小澤幸弘
46	神奈川県	茅ヶ崎市	病院事業管理者	中沢明紀
47	新潟県	南魚沼市	病院事業管理者	外山千也
48	富山県	富山市	病院事業管理者	石田陽一
49	石川県	金沢市	病院事業管理者	高田重男
50	石川県	七尾市	病院事業管理者	吉村光弘
51	石川県	加賀市	病院事業管理者	清水康一
52	福井県	敦賀市	病院事業管理者	野々俣和夫
53	長野県	岡谷市	病院事業管理者	天野直二
54	長野県	大町市	病院事業管理者	藤本圭作
55	長野県	松本市	病院事業管理者	北野喜良
56	岐阜県	岐阜市	病院事業管理者	岩間亨
57	静岡県	焼津市	病院事業管理者	関常司
58	静岡県	藤枝市	病院事業管理者	毛利博
59	静岡県	島田市	病院事業管理者	青山武
60	愛知県	一宮市	病院事業管理者	松浦昭雄
61	愛知県	豊川市	病院事業管理者	三島晃
62	愛知県	小牧市	病院事業管理者	谷口健次
63	愛知県	みよし市	病院事業管理者	成瀬達
64	愛知県	稲沢市	病院事業管理者	加藤健司
65	三重県	四日市市	病院事業管理者	金城昌明
66	三重県	伊勢市	病院事業管理者	佐々木昭人
67	滋賀県	近江八幡市	病院事業管理者	宮下浩明
68	滋賀県	長浜市	病院事業管理者	高折恭一
69	滋賀県	高島市	病院事業管理者	西川彰
70	滋賀県	彦根市	病院事業管理者	金子隆昭
71	京都府	福知山市	病院事業管理者	阪上順一
72	京都府	亀岡市	病院事業管理者	田中宏樹
73	大阪府	池田市	病院事業管理者	福島公明

74	大阪府	八尾市	病院事業管理者	植野茂明
75	大阪府	豊中市	病院事業管理者	直川俊彦
76	大阪府	貝塚市	病院事業管理者	片山和宏
77	兵庫県	芦屋市	病院事業管理者	佐治文隆
78	兵庫県	伊丹市	病院事業管理者	中田精三
79	兵庫県	宝塚市	病院事業管理者	難波光義
80	兵庫県	加西市	病院事業管理者	生田肇
81	兵庫県	西宮市	病院事業管理者	南都伸介
82	兵庫県	高砂市	病院事業管理者	渡部宜久
83	和歌山県	海南市	病院事業管理者	山本佳之
84	和歌山県	橋本市	病院事業管理者	古川健一
85	和歌山県	串本町	病院事業管理者	城谷学
86	鳥取県	鳥取市	病院事業管理者	平野文弘
87	鳥取県	南部町	病院事業管理者	足立正久
88	島根県	松江市	病院事業管理者	入江隆
89	島根県	出雲市	病院事業管理者	杉山章
90	島根県	安来市	病院事業管理者	山崎泉美
91	島根県	雲南市	病院事業管理者	大谷順
92	島根県	大田市	病院事業管理者	西尾祐二
93	岡山県	笠岡市	病院事業管理者職務代理者	小栗栖和郎
94	岡山県	瀬戸内市	病院事業管理者	竹内龍三
95	岡山県	井原市	病院事業管理者	齋藤信也
96	広島県	尾道市	病院事業管理者	突沖満則
97	広島県	庄原市	病院事業管理者	郷力和明
98	広島県	安芸太田町	病院事業管理者	平林直樹
99	広島県	福山市	病院事業管理者	高倉範尚
100	山口県	光市	病院事業管理者	桑田憲幸
101	山口県	美祢市	病院事業管理者	清水良一
102	山口県	山陽小野田市	病院事業管理者	矢賀健
103	山口県	周防大島町	病院事業管理者	石原得博
104	徳島県	徳島市	病院事業管理者	三宅秀則
105	徳島県	つるぎ町	病院事業管理者	須藤泰史
106	香川県	高松市	病院事業管理者	和田大助
107	香川県	さぬき市	病院事業管理者	石井知也
108	香川県	坂出市	病院事業管理者	岡田節雄
109	愛媛県	宇和島市	病院事業管理者	梶原伸介
110	福岡県	田川市	病院事業管理者	鴻江俊治
111	長崎県	平戸市	病院事業管理者	山下雅巳
112	熊本県	荒尾市	病院事業管理者	大嶋壽海
113	熊本県	上天草市	病院事業管理者	岸川秀樹
114	熊本県	天草市	病院事業管理者	竹中賢治
115	熊本県	和水市	病院事業管理者	大島茂樹
116	大分県	豊後大野市	病院事業管理者	木下忠彦
117	大分県	杵築市	病院事業管理者	小野隆司
118	大分県	中津市	病院事業管理者	是永大輔
119	大分県	国東市	病院事業管理者	野邊靖基
120	宮崎県	小林市	病院事業管理者	坪内齐志
121	鹿児島県	鹿児島市	病院事業管理者	坪内博仁
122	鹿児島県	出水市	病院事業管理者	鮫島幸二
123	鹿児島県	枕崎市	病院事業管理者	佐々木健

令和7年度の協議会開催行事について

1. 第23回 全国病院事業管理者・事務責任者会議

開催日：令和7年8月28日（木曜日）～29日（金曜日）

開催場所：「掛川グランドホテル」
静岡県掛川市亀の甲

当番世話人：宮地正彦 掛川市・袋井市病院企業団企業長



クラウンメロン（袋井市）



ふくろい遠州の花火（袋井市）



粟ヶ岳の「茶文字」（掛川市）



掛川城 天守閣（掛川市）

2. 第17回 全国病院事業管理者研修会

開催日時：令和7年11月22日（土曜日）
午前10時～午後5時

開催場所：「ルポール麴町」
東京都千代田区平河町

当番世話人：石田陽一 富山市病院事業管理者

全国病院事業管理者協議会入会の御案内

当協議会は、病院事業に地方公営企業法を全部適用している団体により構成され、全適病院の運営に資することを目的としております。令和6年4月1日現在、会員数は全適団体174団体となっております。当協議会の各種活動につきましては、ホームページ（URL <http://jmhaa.net>）で御覧いただけます。

是非この機会に御入会くださいますようお願い申し上げます。

記

1 主な活動

- (1) 定例会の開催
年1回、「全国病院事業管理者・事務責任者会議」を開催し、重要なテーマについて講演等を行います。
- (2) 研修会の開催
年1回、病院事業管理者を対象とした研修会を開催します。
- (3) ホームページ
会員専用サイトで、過去に開催された研修会や定例会の講演録を閲覧できる外、「メンバーリスト」で会員からの情報発信やアンケート調査等にも利用できるようになっています。一般向けサイトでは、新病院のオープン等、最新情報も広くPRできます。
- (4) 病院事業運営の個別相談
地方公営企業としての病院事業運営について、経験豊富な役員等が個別の御相談に応じています。

2 全国病院事業管理者協議会会則

- (1) 会 員
地方公営企業法を全部適用している団体の管理者
- (2) 会 費
年会費 50,000円（定例会及び研修会への参加は無料となります）
- (3) 入会申込書は、ホームページの「入会について」に様式がございます。

※入会申込書の送付先や当協議会に関する御質問等は、下記事務局までお願いします。

〒030-8553 青森市東造道2-1-1
全国病院事業管理者協議会事務局
(青森県立中央病院 がん診療センター企画室内)
担 当：佐々木・吉澤
電 話：017-726-8046
E-mail：jimukyoku@jmhaa.net